

県政から「家族」の暮らしを支えたい。

「家族」の暮らしを守り、 生き抜く力をもつ地域を なぜつくりたいのか

私は、この地では生まれていません。1977年、東京都の下町で生を受け、風呂もない4畳半の一部屋のなか、家族4人で暮らしていました。夜道を手をつないで銭湯に行き、川の字になって寝る。そんな家族との温かい生活は今でも忘れることはありません。

そんな私は、5歳のときに、父の故郷である十日町に移り住みました。それまで隙間のない住宅群と、車の往来が夜もやまない道路しか見ていませんでしたが、この地に立ち大自然に感動した記憶が、いまでも鮮明に残っています。いま思えば、その感動がこの地を愛するきっかけでした。

しかしその後、私は祖父の死、そして父の急死(当時、十日町には対応できる病院がなく、長岡へ搬送中に亡くなりました)を経験しました。

愛する家族と、愛する地域で、長く共に暮らすことができなかつたことが原動力となり、時代や社会の制度、境遇によって、家族の暮らしを奪わない社会をいかにつくるか、尽力するようになりました。それは、赤ちゃん、こども、おとな、高齢者、そしてたとえ離れていたとしても、家族を構成する一人ひとりのしあわせを守ること、最後のひとりになったとしても、しあわせに生き抜く力を地域で支えることでした。

私は、41歳で亡くなった父の年齢に達しました。父より長生きさせていただくこの命を、なにに注ぐか。この地に生きる「しあわせになるべきすべての命」を守る社会の実現を、政治の道を通じて全力を注ぎたい。

それが、「大志」という名をいただいた私の大きな志です。どうか応援よろしくお願いたします。

小山大志

21年間、民間の立場で仲間とともに
挑戦してきました!



「越後妻有防災ネットワーク協議会」の設立



県知事に、災害に強いインフラ整備へ向けた要望提出



学生、社会人へ
自己成長の研修提供

K O Y A M A T A I S H I

小山大志 プロフィール

昭和52年10月14日 東京都荒川区南千住に生まれる

- 5歳 父の郷里、十日町市北鏡坂に移住
鏡島保育園・鏡島小・吉田中・十日町高校を卒業
 - 15歳 父親が仕事中に心臓の病で倒れ、長岡の病院に搬送されるも世界
 - 20歳 有限会社 小山土木入社 現在に至る
 - 21歳 十日町青年会議所(十日町JC)入会、自民党入党
 - 28歳 自民党新潟県支部連合会 第38代青年部長
 - 36歳 十日町青年会議所 第58代理事長
越後妻有防災ネットワーク協議会設立 初代会長
(十日町青年会議所・十日町市社会福祉協議会・NPOセーフティネットぼうさい)
 - 37歳 日本青年会議所 新潟ブロック協議会 第49代会長
(新潟県内22地区 会員数1,337名)
 - 39歳 日本青年会議所 常任理事 (全国696地区 会員数 約35,000名)
(平成30年)
 - 40歳 自由民主党十日町支部 青年局長
- 家族 …… 妻(地元出身)、長男(小4)、長女(小1)

たいし こやま大志後援会

〒948-0053 新潟県十日町市錦町1丁目8-1

TEL (025) 755-5325

FAX (025) 755-5326

E-mail: info@taishik.jp



41歳

ふるさとに大きな志を!

討議資料

こやま
大志は

「家族」のくらしを全力で守ります!!

子どもたちが力を伸ばせる、「豊かな経験と教育環境」を!

- 学費・通学負担など、家庭環境に左右されない学びの環境づくりに努めます。
- 教職員が心にゆとりをもって、子ども一人ひとりと向き合えて、子どもたちがその子らしく能力を伸ばせる環境整備に取り組みます。
- 早期に教育事務所の支援体制の拡充と、教職員の過重労働改善に取り組みます。
- 冬季五輪の新潟開催へ向けて、次世代が夢と希望を抱け、未来をつくる力を育める環境づくりに努めます。
- 産官学連携を進め、「人生100年時代」に対応した、どの世代も学び続けられる地域づくりに努めます。



「生み出す力」を支援して 稼ぐ地域を目指します!

- 地域で挑戦をする人・企業を応援します。
- 雪国独自ブランドの確立と国内外への販路開拓を図り、企業の成長と個人所得の増える施策に取り組みます。
- 地域資源を生かし、世界に向けたスポーツツーリズムで、地域活性化に取り組みます。
- 環境負荷の少ない、信濃川や雪、森林等の自然環境を生かしたエネルギーの開発を支援します。
- 中山間地域の連携や担い手を継続的に支援します。



「未来へつなぐ命」医療、福祉、介護の環境整備に努めます!

- 安心して出産できる体制を確保するとともに、子育て環境の充実に取り組みます。
- 安心して住み続けるために、地元有志の医療支援団体や法人企業の支援拡充に取り組みます。
- 医療、介護福祉サービスが低下することなく、医療従事者や介護福祉に携わる人の負担を減らし、収入が安定できる環境整備に取り組みます。
- 県立松代病院、町立津南病院、中条第二病院に関する課題に腰を据えて向き合い、住民が安心できる医療環境づくりに努めます。



各種団体にて
地域や家族の問題に
取り組んできました!



現職

(社)DPLS JAPAN(全国災害支援組織)
NPOセーフティネットぼうさい
越後つまり100km徒歩の旅 実行委員会

- これまでに所属してきた各種団体
越後妻有防災ネットワーク協議会会長
新潟県立十日町高等学校学校評議員
新潟県IT&ITS推進協議会
新潟県災害ボランティア調整会議
いじめ根絶新潟県民会議
新潟県青少年健全育成県民会議
北方領土返還要求運動新潟県民会議
(社)新潟県観光協会
北陸地方高規格道路網整備推進協議会
新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会
救う会新潟(拉致被害者救出運動)

「災害に強い郷土」をつくり、住民の安全を守ります!

- 地震・豪雪等の自然災害においても生活が脅かされることのない、インフラ整備を要望します。
- 上越魚沼地域振興快速道路で、まだ未計画の信濃川を渡った吉田地区、上越につながる松代・松之山エリアにフルIC設置を要望します。
- 大規模土砂崩れが発生した国道353号。長期的な強靱化に向けて、十二峠新トンネルの開削に向けてさらなる整備を要望します。
- 隣接する地域、各種団体とも連携して、自然災害における対応や、自治体が策定した「原子力災害に備えた避難計画」県が策定予定である広域避難計画の情報共有を含め、地域防災力の向上に努めます。



小学生に防災授業を行いました



モンゴルの政治家、経営者の皆様と



皆川賢太郎さんと県知事へ冬季五輪
招致を求める提言を



国交省に新潟・長野・富山・石川・福井の
代表として、国土強靱化への署名提出

ご支援よろしくお願い申し上げます こやま大志 後援会入会申込書

キリトリセン

お名前 男・女 お電話

〒 年齢

ご住所

お名前 男・女 お電話

〒 年齢

ご住所

お名前 男・女 お電話

〒 年齢

ご住所

紹介者の住所・氏名

お名前 男・女 お電話

〒 年齢

ご住所

ご返信は、FAXかメールまたは、お電話いただければ伺います。

このカードは、「こやま大志」の政治活動を支援する目的以外には使用いたしません。